

下水道工事 [ 明和幹線 ( 第 6 工区 ) 管渠工事 ] の現場見学会を開催しました

宮川流域下水道 ( 宮川処理区 ) における明和幹線 ( 第 6 工区 ) において、三重県立相可高校環境創造科の 1 年生を対象とし、下水道工事の現場見学や裏込材の供試体作成体験を通して、事業の目的効果や、工事を担っている建設業の役割について地元高校の生徒の皆さんに関心を持ってもらうため、現場見学会を開催しました。

## (1) 概要

工事名：宮川流域下水道 ( 宮川処理区 ) 明和幹線 ( 第 6 工区 ) 管渠工事

日時：令和元年 9 月 13 日 ( 金 ) 13 時 00 分 ~ 15 時 00 分

場所：明和町大字明星地内

見学者：三重県立相可高校環境創造科 1 年生 39 名

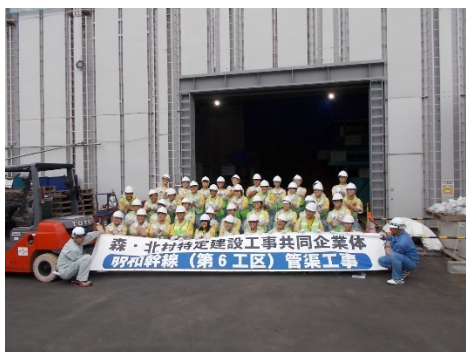
## (2) 内容

### 1) 工事説明等

下水道のしくみや小口径シールド工場の設備、施工手順を説明しました。

### 2) 裏込材の供試体作成体験

小口径シールド工場で使用する裏込材の品質管理として、材料の配合供試体の作成、強度試験までの一連作業を体験し、建設業の役割について関心を持ってもらいました。



集合写真



現場責任者からの説明



現場見学の様子



裏込材の供試体作成体験の様子